

糸魚川市海の魅力アップ推進計画



平成 27 年 3 月

糸魚川市海の魅力アップ推進計画 目次

1	目的	1
2	計画期間	1
3	計画策定の経緯	1
	(1)検討委員会.....	1
	(2)データによる現状把握.....	1
	(3)現地調査の実施.....	1
	(4)ワークショップの開催.....	1
	(5)関係者へのヒアリング.....	1
	(6)計画案の検討.....	1
4	糸魚川市の観光入込客数および海水浴利用の現状	2
	(1)観光入込客数の推移.....	2
	(2)海水浴客の推移.....	3
	(3)海に隣接する施設などの入込客数.....	5
	(4)現状のまとめ.....	5
5	現地調査	6
	(1)能生地域.....	6
	(2)糸魚川地域.....	8
	(3)青海地域.....	10
6	ワークショップ	12
	(1)意見のカテゴリー分け.....	12
	(2)地域ごとの意見.....	13
	(3)能生地域の詳細.....	14
	(4)糸魚川地域の詳細.....	16
	(5)青海地域の詳細.....	18
	(6)季節性.....	20
	(7)項目ごとのまとめ.....	21
7	地域ごとの推進計画	22
	(1)能生地域.....	22
	(2)糸魚川地域.....	24
	(3)青海地域.....	25
8	ソフト事業計画	26
9	地域ごとの施設整備計画	27
10	糸魚川市海の魅力アップ推進計画（ダイジェスト版）	28
11	検討委員会	29
	(1)検討委員会実施経過.....	29
	(2)海の魅力アップ推進計画検討委員会委員.....	30

1 目的

糸魚川市は、平成 27 年に合併から 10 年の節目を迎えます。その間、地域の一体化のために様々な取り組みが行われてきており、その中でも平成 21 年に日本初の世界ジオパークとして、「糸魚川世界ジオパーク」の認定がされました。

「糸魚川世界ジオパーク」は、地質や地域の文化など地域がもともと持っている魅力を再認識し、磨きをかけることで交流人口の拡大につなげることを一つの目的としています。

このジオパークのみどころの一つである糸魚川市の海岸線は約 45km あり、夏の海水浴をはじめ、さまざまなマリレジャーが楽しめ、市民はもとより新潟県内外の多くの方々から親しまれ、糸魚川市の観光に大きな役割を果たしてきました。

しかし、近年のレジャーの多様化や不安定な経済状況、中越地震や東日本大震災をはじめとする自然災害などにより、海水浴の入込客数においても平成 14 年の 39.6 万人※をピークに低下傾向にあります。

そのため、今回さらなる交流人口拡大のチャンスである北陸新幹線開業を控え、「糸魚川市の海」を全体的に捉えながら各地の特徴を明確にするとともに、海の魅力を再発見し、魅力アップを図ることで一年を通して糸魚川市の海に来訪していただき、交流人口の拡大を図るための計画を策定することと致しました。

この計画では、概ね 10 年以内の実現可能なハードならびにソフトの推進計画を策定するものであります。

※合併前の能生町・糸魚川市・青海町の統計の合計

2 計画期間

平成 27 年 4 月 1 日～平成 37 年 3 月 31 日

3 計画策定の経緯

(1) 検討委員会

海に関わる観光関係事業者、経済関係者、漁業関係者などから構成する検討委員会を組織し計画の検討を行いました。

(2) データによる現状把握

海水浴や海に隣接する施設などの入込客数、市や新潟県の観光入込客数のデータを把握することで、糸魚川市の観光における「海」の位置づけを行いました。

(3) 現地調査の実施

検討委員において、市内の海岸の現地調査を行い、主要施設の周辺状況や景観の特徴、親水性などを確認しました。

(4) ワークショップの開催

ワークショップ形式で、地域ごとの現状の海の魅力や課題などを出し合いました。出された意見を整理しながら、海の魅力を向上させるための提案も話し合いました。

(5) 関係者へのヒアリング

計画策定のため、関係者へのヒアリングを行いました。

(6) 計画案の検討

現地調査の結果およびワークショップでの意見を踏まえて、委員会での検討を重ね計画案を策定しました。

4 糸魚川市の観光入込客数および海水浴利用の現状

(1) 観光入込客数の推移

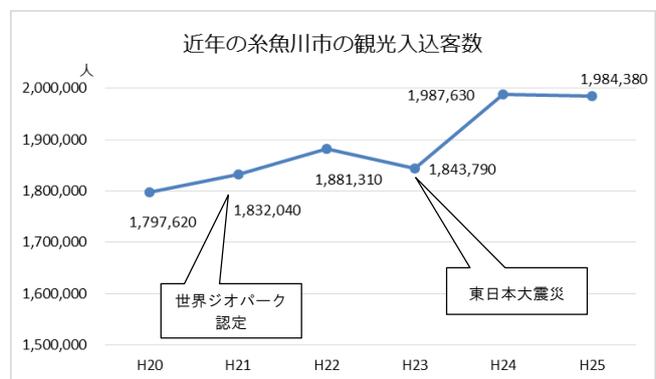
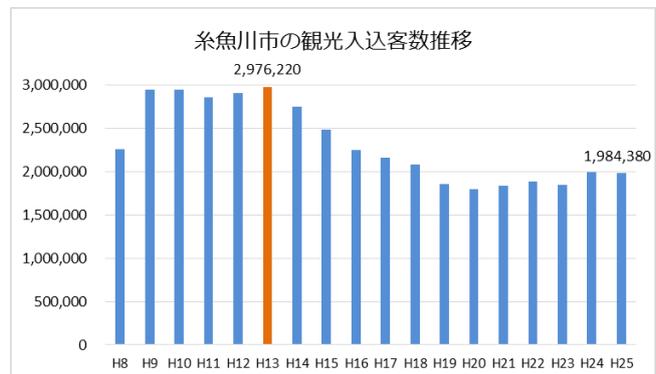
① 糸魚川市の状況

糸魚川市の観光客全体の入込客数は、グラフのとおりです。

合併前の平成 13 年に 297.6 万人とピークを迎え、その後、経済状況の影響等から低下していきました。

平成 21 年の世界ジオパーク認定を契機に、増加基調に転じ平成 25 年においては、198.4 万人と 200 万人目前に迫っております。

しかし、ピーク時の平成 13 年と比較しますと平成 25 年の入込客数は、66.7%となっており、更なる交流人口の拡大を図る必要があります。

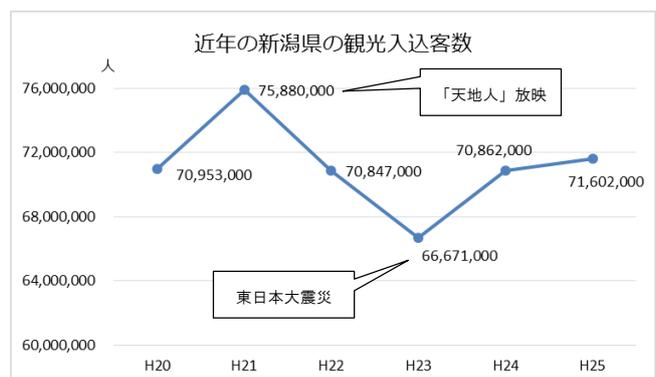


注) 平成 8～16 年は合併前の能生町・糸魚川市・青海町の統計の合計【出展：糸魚川市資料】

② 新潟県の状況

平成 20 年以降の新潟県全体の入込客数は、NHK 大河ドラマ「天地人」が放映され、同時に JR 東日本による誘客キャンペーンが行われた平成 21 年が 7,588 万人となっております。

「天地人」と東日本大震災の影響を除くと入込客数は平均して 7,100 万人程度で推移しており、横ばい状況です。



【出展：新潟県資料】

③ 東日本大震災の影響

東日本大震災があった平成 23 年とその前後、平成 22 年と平成 24 年のデータを比較しました。

糸魚川市の平成 22 年から平成 23 年の入込客数の減少割合は、県全体よりも小さく、平成 23 年から平成 24 年の増加割合は、糸魚川市については、県全体よりも大きいです。

また、震災の年を除く、平成 22 年と平成 24 年との比較では、県全体では横ばいなのに対し、糸魚川市は 5.7% の増加となっています。

糸魚川市においては、東日本大震災の影響が比較的少なかったといえます。

	糸魚川市	新潟県
H22年とH23年の比較	98.0%	94.1%
H23年とH24年の比較	107.8%	106.3%
H22年とH24年の比較	105.7%	100.0%

(2) 海水浴客の推移

① 糸魚川市の状況

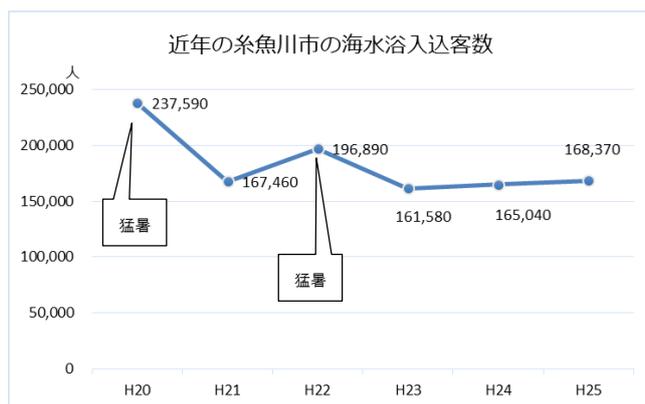
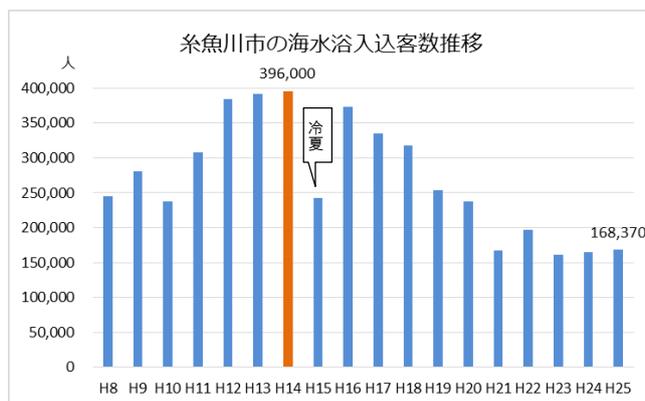
糸魚川市の海水浴客の入込客数は、グラフのとおりです。

合併前の平成 14 年に 39.6 万人とピークを迎えましたが、その後の経済状況やレジャーの多様化、気候の影響などにより低下していきました。

平成 20 年以降の市内の海水浴入込客数の推移を見ますと、平成 20 年と 22 年が多くなっています。両年ともいわゆる猛暑の年でした。

東日本大震災以降はほぼ横ばい傾向にあります。

海水浴の平成 25 年の入込客数は、ピーク時(平成 14 年)の 42.5% であり、海の魅力アップを図ることで海水浴客を増やす取り組みが必要となっています。



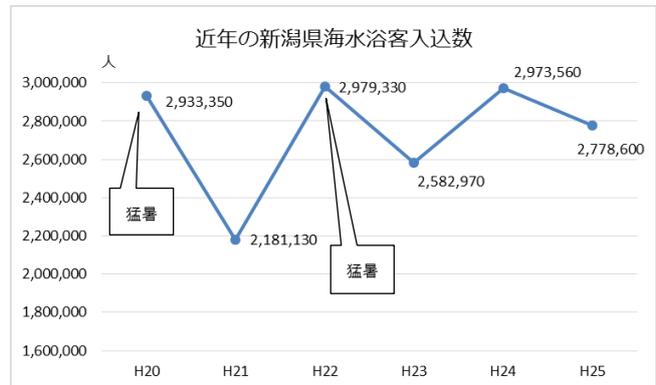
注) 平成 8 ~ 16 年は合併前の能生町・糸魚川市・青海町の統計の合計【出展: 糸魚川市資料】

② 新潟県の状況

新潟県全体では、猛暑の年も含め1年おきに290万人台の入込客数があります。

東日本大震災後の平成24年は、震災前年の水準に戻っています。

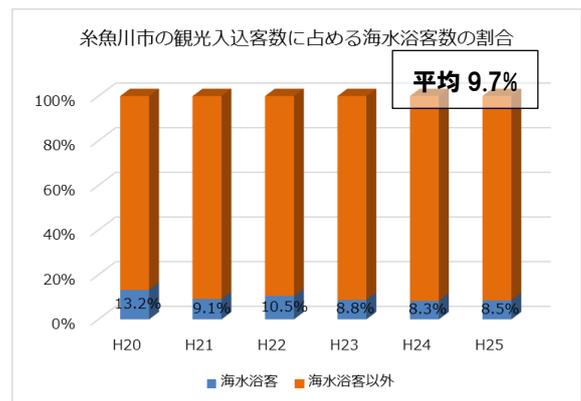
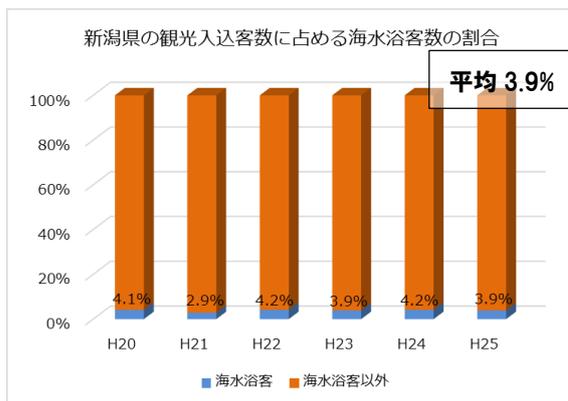
県全体としても、気候の影響を強く受けるといった状況となっています。



【出展：新潟県資料】

③ 海水浴客の観光入込客数に占める割合

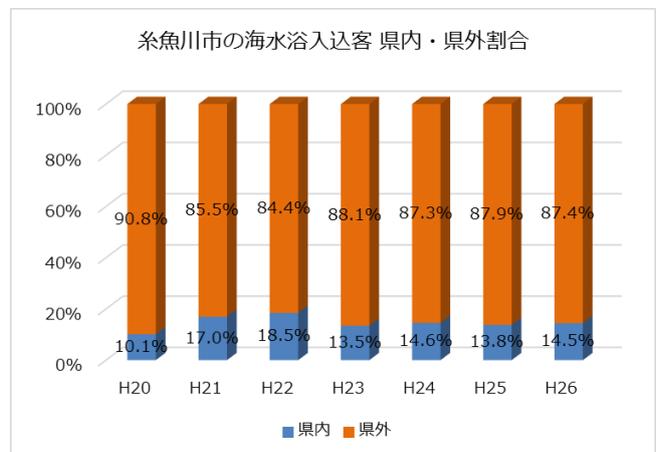
海水浴客の観光入込客数に占める割合は、新潟県全体では平均3.9%（平成20年～25年）でした。一方、糸魚川市では平均で9.7%（同）であり、県平均と比べ、海水浴客の占める割合が高くなっています。



【出展：新潟県資料・糸魚川市資料】

④ 海水浴客の県内・県外割合

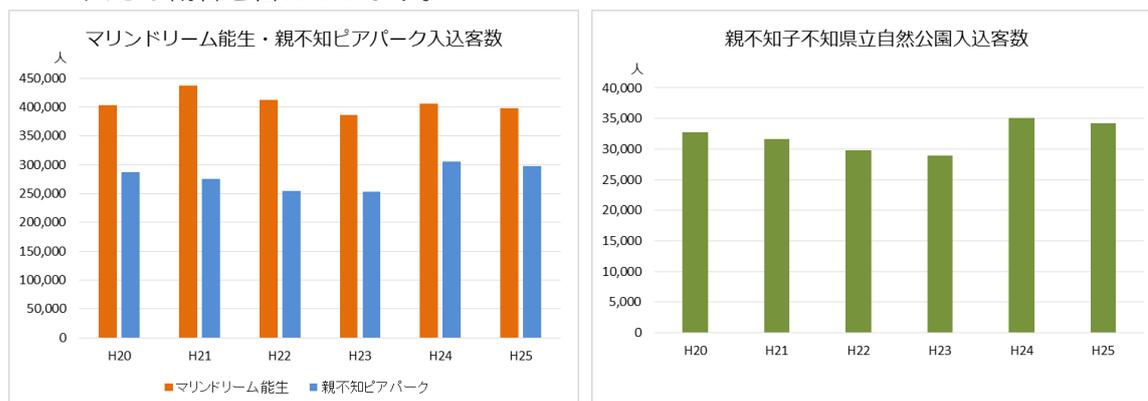
糸魚川市における、海水浴客の出発地を見ると、県外の割合が平均87.3%（平成20年～26年）と、そのほとんどを占めており、近県の長野県のお客さまが多いことが推測されます。



【出展：糸魚川市資料】

(3) 海に隣接する施設などの入込客数

海を身近に感じられる市内の主な施設などの入込客数を見てみると、マリンドリーム能生では、年平均 40.7 万人（平成 20 年～25 年）、親不知ピアパークでは年平均 28.7 万人（同）、親不知子不知県立自然公園では、年平均 3.2 万人（同）となっています。マリンドリーム能生、親不知ピアパークは、糸魚川市全体の観光入込客数でも大きな割合を占めています。



【出展：糸魚川市資料】

(4) 現状のまとめ

糸魚川市全体の観光入込客数はここ数年、東日本大震災による一時的な落ち込みがあったものの増加傾向にあり、平成 24 年・25 年は 200 万人弱となっています。

しかし、ピークは平成 13 年の 297.6 万人であり、その 3 分の 2 という状況です。

震災の前後を比較すると、観光入込客数は 5.7% 増加（平成 22 年と 24 年の比較）しており、糸魚川市としては震災の影響が比較的少なかったといえます。

海水浴客については、近年は約 16.5 万人前後で推移しており、ピーク時の 42.5% となっています。海水浴客は、気候の影響を強く受ける傾向にあり、猛暑の年は入込客数が増加しています。

海水浴客の観光入込全体に占める割合は、平均で 9.7%（平成 20 年～25 年）であり、県平均と比べ高くなっています。また、海に隣接する施設などへの入込も多いです。

また、海水浴以外では、海釣りやサーフィン、ダイビングなど糸魚川の海の地形や海の恵みを活用したマリンレジャーが行われています。糸魚川地域・青海地域においては、海岸での石ひろいする姿も見られ、これも世界ジオパークを推進する糸魚川ならではの海の利用です。

海水浴シーズン以外にも海の楽しみがあることで、一年を通じて海をテーマに誘客することも可能であり、糸魚川市の観光における海の役割の重要性が改めて浮かび上がりました。

5 現地調査

検討委員において、市内の海岸線の現地調査を行いました。周辺施設の状況や景観の特徴、親水性などの観点で調査しました。

(1) 能生地域

場 所	周辺施設					
	トイレ	駐車場	シャワー	商店	浜茶屋	その他
磯部の浜港南公園	○	○	○	×	×	
藤崎海岸	○	○	○	×	○	
百川海岸	○	○	○	×	○	
マリンドリーム能生	○	○	×	○	×	公園 キャンプ場 博物館
能生漁港	○	○	×	×	×	
能生海岸・弁天岩	○	○	○	×	○	

景観の特徴	親水性	季節性	特記事項
浜辺 人工物	すぐに海	春・夏・秋	<ul style="list-style-type: none"> ●波が静かな浜で家族連れでも楽しめる。 ●トイレ、駐車場の管理は地元が行っている。 ●筒石の漁師町の家並みも見どころである。
浜辺 人工物	すぐに海	主に夏 通年	<ul style="list-style-type: none"> ●毎年状況は違うが、今年は特に遠浅。 ●周辺の旅館で、体験メニューを用意している。 ●長野、関東方面、上越からも体験学習に来る。 ●体験学習時の安全面を徹底している。
浜辺 人工物	すぐに海	主に夏 通年	<ul style="list-style-type: none"> ●海岸側に駐車スペースがある。 ●浜茶屋が建つ場所に砂が少ない。 ●冬は護岸まで波が打ち寄せる。（離岸堤の工事中）
人工物	海には 入れない	通年	<ul style="list-style-type: none"> ●カニの名所である。 ●道の駅として施設は充実している。 ●展望施設の老朽化が進行している。（汐の影響）
人工物	海には 入れない	通年	<ul style="list-style-type: none"> ●セリは15:00から開始。観光客に喜んでもらえている。（前日までに要事前連絡。荒天時に対応可能） ●釣り船が8艘。（1回 10,000～15,000円ほど）
浜辺 人工物	すぐに海	主に夏 通年	<ul style="list-style-type: none"> ●市内で一番海水浴客が多い海岸。花火もあり。 ●浜の回りに離岸堤が設置されている。 ●海の中でも、極端に深さが違う。 ●例年、浜の砂が削られるため、砂を移動させ砂浜を整備している。 ●国道の橋の架け替え計画がある。

(2) 糸魚川地域

場 所	周辺施設					
	トイレ	駐車場	シャワー	商店	浜茶屋	その他
浦本漁港	○	○	×	×	×	くびき 自転車道
大和川海岸	仮設	○	仮設	×	○	
糸魚川海岸	仮設	○	仮設	×	×	
姫川港	×	×	×	×	×	

景観の特徴	親水性	季節性	特記事項
人工物	すぐに海 海には入 れない	通年	<ul style="list-style-type: none"> ●釣りが多い。 ●遊漁船がある。 ●港の中に砂が入る（浚渫（しゅんせつ）してもすぐにたまる。 ●港のすぐ外側（西側）にも砂がついて、浜のようになる。
浜辺 人工物	すぐに海	夏	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレは、夏季シーズン中に仮設される。 ●釣りができ、石さがしもできる。 ●シュノーケリングで、魚が見られる。（水深4～5m） ●魚の種類は約20種。魚の色がきれい。 ●浜茶屋・駐車場と浜が離れている。
浜辺 人工物	すぐに海	春・夏・秋	<ul style="list-style-type: none"> ●トイレとシャワーは、夏季シーズン中に仮設される。 ●釣りや石さがしをする人が多い。 ●離岸流はあまりない。 ●浜茶屋はないが、国道の反対側にコンビニがある。
人工物	海には入 れない	通年	

(3) 青海地域

場 所	周辺施設					
	トイレ	駐車場	シャワー	商店	浜茶屋	その他
青海シーサイドパーク	○	○	○	×	×	公園
ラベンダービーチ	○	×	×	×	×	公園
親不知海岸 親不知ピアパーク	○	○	×	道の駅	○	
親不知コミュニティロード	○	○	×	ホテル	×	
市振漁港(市振海岸)	○	○	×	×	×	

景観の特徴	親水性	季節性	特記事項
浜辺 人工物	すぐに海	春・夏・秋	<ul style="list-style-type: none"> ●石さがしをする人が多い。海水浴の人も多い。 ●ボートを浮かべて釣りをする人の姿もある。 ●砂が多くなった。 ●グラウンド（サッカー、パターゴルフなど）、公園・遊具もある。
浜辺	すぐに海	春・夏・秋	<ul style="list-style-type: none"> ●以前にくらべると、海岸に砂がついた。 ●ヒスイさがしができる海岸である。 ●波が引く時の音がゴロゴロ、と特徴的。 ●浜でのキャンプも可能である。
浜辺	すぐに海	春・夏・秋	<ul style="list-style-type: none"> ●ダイビングの体験ができる。 ●鬼投げ岩のあたりがダイビングスポット。 ●海中は、佐渡よりもきれいで、北陸でも1・2を争う見事さ。 ●海岸では、石さがしの方も多い。
断崖	海には入れない	春・夏・秋	<ul style="list-style-type: none"> ●旧北陸本線のトンネルを利用した遊歩道が来年度から利用できる。 ●4世代道路が眺められる、夕日のスポット。 ●普段から水が澄んでおり、東屋の展望場所からでも海の底が見えるほど水のきれいな日もある。 ●親不知の模型がリアルである。
浜辺	すぐに海 海には入れない	主に夏	<ul style="list-style-type: none"> ●石ころが多い。 ●3年ほど前までは、海水浴場として利用。 ●水がきれい。

6 ワークショップ

(1) 意見のカテゴリー分け

ワークショップ形式で、地域ごとの海の魅力や課題などの意見出しを行いました。
また、出された意見を、以下のようなカテゴリーに分けて整理しました。

- レジャーⅠ

海水浴など、誰でも楽しめる海のレジャー。

- レジャーⅡ

ダイビングやサーフィン、本格的な釣りなど、趣向性の高い海のレジャー。

- イベント・体験

石探しなど糸魚川の海岸ならではの体験や、各地で行われるイベントや体験メニューなど、レジャーⅠ・Ⅱ以外でも海を楽しめるメニュー。

- 景観・地形

眺めのいい場所や時間帯、ジオパーク的な楽しみ方ができる場所。

- 食事・買い物

食事やお土産など、直接的な経済効果が見込める場所、施設。

- その他

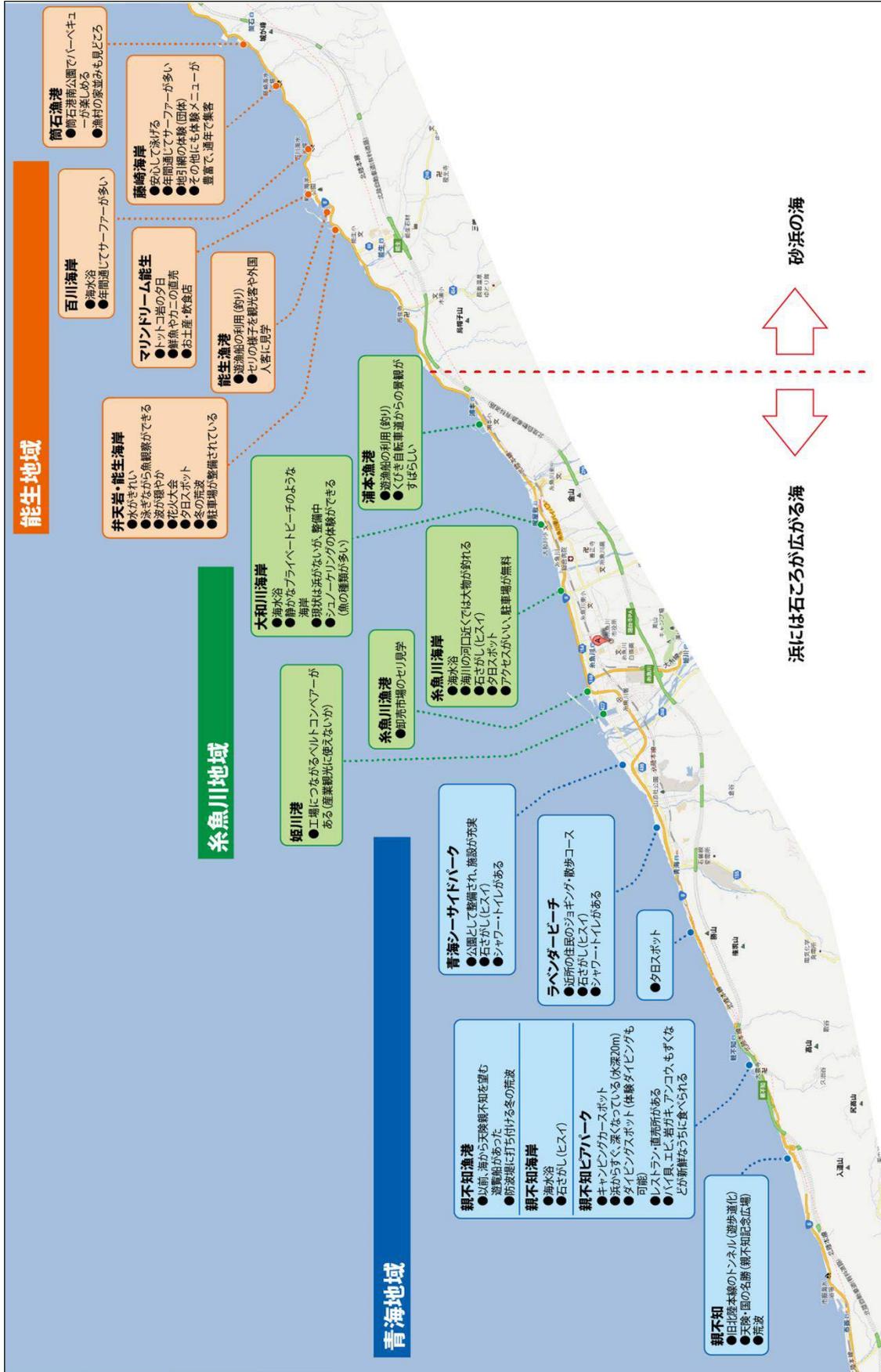
その場所の特記的な内容。

- 課題

その場所や共通的な課題。

(2) 地域ごとの意見

ワークショップでの意見を、地域・場所ごとに整理しました。



(3) 能生地域の詳細

能生地域のワークショップでの意見を、場所とカテゴリーに分けて整理しました。

凡例：●=現状の魅力・状況／★=今後の整備・提案／■=課題

	能生		
	筒石漁港	藤崎海岸	百川海岸
レジャーⅠ 誰でも楽しめる		<ul style="list-style-type: none"> ● 遠浅の海。安心して泳げる ★ 駐車場の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海水浴
レジャーⅡ 嗜好性がある		<ul style="list-style-type: none"> ● 年間通じてサーファーが多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 年間通じてサーファーが多い
イベント・体験	<ul style="list-style-type: none"> ● 筒石港南公園でバーベキューが楽しめる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地引網の体験（団体） ● その他にも体験メニューが豊富で通年で集客 ★ 体験メニューを生かした、通年型のセットメニュー 	<ul style="list-style-type: none"> ★ バーベキュー施設の整備
景観・地形	<ul style="list-style-type: none"> ● 漁村の家並みも見どころ（まち歩き） 		
食事・買い物			
その他			
課題			

凡例：●=現状の魅力・状況／★=今後の整備・提案／■=課題

マリンドリーム能生	能生漁港	能生海岸 弁天岩	その他
		<ul style="list-style-type: none"> ● 水がきれい ● 泳ぎながら魚観察ができる ● 波が穏やか ★ トイレの整備 ★ 離岸堤の整備 	
★ なぎさ体験(東側海岸)	<ul style="list-style-type: none"> ● 魚釣りができる(遊漁船) ★ 遊漁船を利用した体験ツアー 		
★ RVパークの整備	<ul style="list-style-type: none"> ● セリの様子を観光客や外国人客に見学してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ● 花火大会 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 海洋高校の実習船のクルージング ★ 養殖場など海洋高校の施設の見学
● トットコ岩の夕日		<ul style="list-style-type: none"> ● 夕日がきれい ● 冬の荒波 ★ 弁天岩に碎ける荒波のライトアップ 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 鮮魚やカニの直売 ● お土産・飲食店 	<ul style="list-style-type: none"> ★ ベニズワイガニの釜揚げの様子を見てもらい、販売につなげる 		
<ul style="list-style-type: none"> ★ 東側広場に電源を引き、イベントなどに活用 ★ ドックランの整備 		<ul style="list-style-type: none"> ● 駐車場が整備されている ★ ドッグランの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 海そのものをPRできるポスターなど
<ul style="list-style-type: none"> ■ もっと海のイメージを出せないか 			<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全面、衛生面、禁漁などのルールづくり

(4) 糸魚川地域の詳細

糸魚川地域のワークショップでの意見を、場所とカテゴリーに分けて整理しました。

凡例：●=現状の魅力・状況／★=今後の整備・提案／■=課題

	糸魚川		
	浦本漁港	大和川海岸	糸魚川海岸
レジャーⅠ 誰でも楽しめる		<ul style="list-style-type: none"> ● 海水浴 ● 静かなプライベートビーチのような海岸 ● 現状は浜がないが、整備中 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海水浴 ★ トイレの整備
レジャーⅡ 嗜好性がある	<ul style="list-style-type: none"> ● 遊漁船の利用（釣り） ★ 釣り場の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● シュノーケリングの体験ができる（魚の種類が多い） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 海川の河口近くでは大物が釣れる
イベント・体験			<ul style="list-style-type: none"> ● 石さがし（ヒスイ） ★ 石の解説看板の設置
景観・地形	<ul style="list-style-type: none"> ● くびき自転車道からの景観がすばらしい 		<ul style="list-style-type: none"> ● 夕日スポット
食事・買い物			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ★ くびき自転車道は青海方面に延伸 		<ul style="list-style-type: none"> ● アクセスがいい ● 駐車場が無料
課題		<ul style="list-style-type: none"> ■ 今は夏だけなので、通年利用できる方法や整備 	

凡例：●＝現状の魅力・状況／★＝今後の整備・提案／■＝課題

糸魚川漁港	姫川港	その他
		● 水がきれい
● 卸売市場のセリ見学		
		● 夕日スポット
	● 工場につながるベルトコンベアーがある（産業観光に使えないか）	
	■ マナーやルールの問題	

(5) 青海地域の詳細

青海地域のワークショップでの意見を、場所とカテゴリーに分けて整理しました。

凡例：●=現状の魅力・状況／★=今後の整備・提案／■=課題

	青海			
	青海シーサイドパーク	ラベンダービーチ	親不知ピアパーク	親不知海岸
レジャーⅠ 誰でも楽しめる	● 公園として整備され、施設が充実している	● 近所の住民のジョギング・散歩コース	★ 温水シャワーの整備	● 海水浴
レジャーⅡ 嗜好性がある	★ 投げ釣り ★ オートキャンプ場の整備		● ダイビングスポット（体験ダイビングも可能） ★ ライブカメラの整備 ★ WiFi環境の整備 ★ ダイビングを中心としたツアーの企画 ● キャンピングカースポット ★ 有料のオートキャンプ場として整備（駐車スペース+電源提供）	
イベント・体験	● 石さがし（ヒスイ） ★ BMX・スケートボード場	● 石さがし（ヒスイ） ★ バーベキュー施設の整備		● 石さがし（ヒスイ）
景観・地形			● 浜からすぐ、深くなっている（水深20m）	● 夕日スポット
食事・買い物			● レストラン・直売所がある ● バイ貝、エビ、岩ガキ、アンコウ、もずくなどが新鮮なうちに食べられる	
その他	● 海水浴場ではないがシャワー・トイレがある ★ ドームの芝張り整備	● 海水浴場ではないがシャワー・トイレがある		
課題	■ 施設が充実しているが、うまく活用されていない ■ お店などが近くにない	■ 駐車場がない ★ 駐車場の整備	■ 海岸と道の駅が一体となっているが、道の駅の施設としてシャワーなどが、設置しにくい	■ シャワー・トイレが必要

凡例：●＝現状の魅力・状況／★＝今後の整備・提案／■＝課題

親不知漁港	親不知	市振	その他
		★ 漁港飯	
		★ 漁港の外に釣堀を整備	
● 以前、海から天険親不知を望む遊覧船があった ★ 遊覧船の復活を希望	● 旧北陸本線のトンネル（遊歩道化） ★ 見学コースの整備	★ バーベキュー施設の整備	
● 防波堤に打ち付ける冬の荒波	● 天険・国の名勝（親不知記念広場） ● 荒波		● 勝山城跡の近くの海側に夕日スポットあり（写真撮影をしていた）
■ 密漁防止のための看板設置、ルールづくりが必要			

(6) 季節性

出された意見を、カテゴリーごとに季節に当てはめて検討を行いました。

海を楽しむのは夏の海水浴のイメージが強いが、その内容や条件が整えば、どの季節でも糸魚川の海を楽しむことがはっきりしました。

■凡例：◎=十分に楽しめる／○=魅力アップすることでさらに楽しめる／△=条件によっては楽しめる

	春	夏	秋	冬	
レジャーⅠ 誰でも楽しめる	○	◎	○	△	海水浴 石探し（ヒスイ）
レジャーⅡ 嗜好性がある	○	○	○	△	サーフィン ダイビング 釣り
イベント・体験	○	○	○	△	季節ごとのイベント 体験メニュー
景観・地形	○	○	○	○	夕日 親不知の景観 漁村の風景
食事・買い物	○	○	○	○	マリンドリーム能生 親不知ピアパーク

(7) 項目ごとのまとめ

カテゴリーごとのまとめと、検討の方向性について整理しました。

	まとめ	検討の方向性	
レジャーⅠ 誰でも楽しめる	<ul style="list-style-type: none"> ● 水がきれい ● 能生地域は砂浜 ● 糸魚川・青海地域は石ころの浜 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域による特徴分け ■ 施設のカテゴリーによる共通性 	安心して楽しめる海岸と珍しい石ころの海岸があり、さまざまな表情が楽しめる海岸
レジャーⅡ 嗜好性がある	<ul style="list-style-type: none"> ● 海水浴以外のマリンレジャーも体験できる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 夏以外でも楽しめるマリンレジャーの提案 	サーフィン、ダイビング、釣りなど、夏以外でもさまざまなレジャーが楽しめる海がある
イベント・体験	<ul style="list-style-type: none"> ● 体験メニューや漁港でのセリ見学なども可能 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 海遊びプラスαの楽しみを提案 	地引き網体験やセリの見学など、なかなかできない体験が楽しめる海
景観・地形	<ul style="list-style-type: none"> ● 地形的な絶景 ● どこも夕日のスポット ● 荒波スポット 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ジオパーク的な楽しみ方の提案 ■ 夕方まで楽しめる場所の提案 ■ 冬の荒波も魅力のひとつ 	大地が作り出した雄大な地形や景観など、糸魚川でしか経験できない魅力
食事・買い物	<ul style="list-style-type: none"> ● マリンドリーム能生・親不知ピアパークで買い物ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 食事と海の幸の買い物を提案 	地元でしか味わえない海の幸を購入していただく仕掛け
その他	<ul style="list-style-type: none"> ★ 海そのものをPRできるポスターなど ※ アイデアの内容は、意見が出された場所以外でも実施可能か、検討 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 糸魚川の海をPRしていく取り組み 	さまざまな魅力や提案をPRする
課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全面、禁漁などのルールづくり、マナー向上のための取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全面ルールやマナーの啓発・PR 	糸魚川の海を利用する全ての人々が安全に楽しんでいただくためにもマナーやルールをPRしていく

7 地域ごとの推進計画

検討の方向性から、具体的事業について実現の可能性などを踏まえ、地域ごとに推進計画を整理しました。

(1) 能生地域

レジャーⅠ 誰でも楽しめるマリンレジャー			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
藤崎海岸	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 遠浅の海と広大な砂浜が特徴的 臨海学校の受け入れがある 	<ul style="list-style-type: none"> 臨海学校の受入数を増やすため、各学校等にPRを行う
百川海岸	魅力	<ul style="list-style-type: none"> きれいな砂浜の海岸 	<ul style="list-style-type: none"> 海を楽しむイベントの支援
能生海岸	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 市内で最も集客力のある海岸 波が穏やかで、子ども連れでも安心して楽しめる 弁天岩は景観スポットとしても人気 	<ul style="list-style-type: none"> トイレの整備 乗り入れ道路の整備 駐車場の整備
	課題	<ul style="list-style-type: none"> トイレの老朽化 弁天大橋掛け替えに伴う整備 乗り入れ道路が狭い 	

レジャーⅡ 嗜好性があるマリンレジャー			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
能生漁港	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 遊漁船による、釣りやクルージング体験 	<ul style="list-style-type: none"> 遊漁船利用促進のためのPR 釣り以外の体験ツアーやメニューの開発
能生海岸 (弁天岩)	魅力	<ul style="list-style-type: none"> シュノーケリング体験ができる 	<ul style="list-style-type: none"> シュノーケリング体験利用促進のためのPR
各地	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じてサーフィンが楽しめる 	<ul style="list-style-type: none"> 糸魚川の海の魅力伝えるレジャーとしてPRに活用

イベント・体験			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
藤崎海岸	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 地引き網などの体験メニューが充実 	<ul style="list-style-type: none"> 体験メニュー利用促進のためのPR 他の地域との連携によるツアー化や新メニューの開発 ノウハウの共有化
百川海岸の 岩礁地帯 (トットコ岩周辺)	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 海藻や魚観察など磯遊び 	<ul style="list-style-type: none"> 安全を確保した上で、磯観察の体験メニュー化
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 磯までの通路がない 	
能生漁港	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 活気のある漁港は、観光客にとって非日常の空間 	<ul style="list-style-type: none"> 見学する際の条件や荒天時の対応などを、関係機関と協議する
	課題	<ul style="list-style-type: none"> セリ見学の要望がある(現在は個別に対応) 	

景観・地形			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
筒石漁港 能生漁港	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 昔ながらの漁村の町並みが残っている 筒石漁港は、間口の狭い3階建て木造家屋が特徴的 能生漁港は、海側から見た町並みが独特の景観である 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の理解を得ながら、まち歩きなどの観光素材としてPRを行う
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 町並みを観光素材としてPRする場合、地域の理解が必要 	
百川海岸	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 西側には、ニワトリの形に見えるトットコ岩があり、名所になっている 	<ul style="list-style-type: none"> 夕日と合わせて情報発信を行う
各地	魅力	<ul style="list-style-type: none"> 夕日のスポットとして魅力がある 	<ul style="list-style-type: none"> PR用のパンフレット作成 ホームページなどでの情報発信

食事・買い物			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
マリンドリーム 能生	魅力	<ul style="list-style-type: none"> カニや鮮魚の直売、お土産・食事などが楽しめる 	<ul style="list-style-type: none"> 利用促進のためのPR 食体験イベントへの支援

その他			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
マリンドリーム 能生	課題	<ul style="list-style-type: none"> 公園の活用 	<ul style="list-style-type: none"> イベント広場としての活用 ドッグランなどの整備

(2) 糸魚川地域

レジャーⅠ 誰でも楽しめるマリンレジャー			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
大和川海岸	魅力	・ 静かなプライベートビーチのような海岸	・ 浜の復旧のため整備中であり、その状況を確認し、計画を検討
	課題	・ 浜が浸食され、一般的な海岸のイメージがない	
糸魚川海岸	魅力	・ 新幹線糸魚川駅から一番近い海岸	・ トイレの整備 ・ 駐車場の整備
	課題	・ 常設トイレがない (海水浴シーズンは仮設トイレを設置)	

レジャーⅡ 嗜好性があるマリンレジャー			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
浦本漁港	魅力	・ 遊漁船による、釣りやクルージング体験	・ 遊漁船利用促進のためのPR ・ 釣り以外の体験ツアーや体験メニューの開発
浦本漁港 大和川漁港	課題	・ 安心して利用できる釣り場の確保	・ 安全面に配慮した釣り場の整備 ・ 利用にあたってのルールづくり
大和川海岸	魅力	・ シュノーケリング体験ができる	・ シュノーケリング体験利用促進のためのPR

イベント・体験			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
糸魚川海岸	魅力	・ 石さがしができる	・ 石の解説看板などの整備 ・ 海水浴以外でも海を楽しんでもらうためのPR

景観・地形			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
各地	魅力	・ 夕日のスポットとして魅力がある	・ PR用のパンフレット作成 ・ ホームページなどでの情報発信

食事・買い物			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
各地	魅力	・ 新鮮な海の幸が、リーズナブルな価格で提供されている	・ 市内飲食店での魚介類メニューのPR
各地	魅力	・ 季節によって、初心者でも簡単に釣りが楽しめる	・ 釣った魚を料理し、提供するお店の開拓

その他			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
姫川港	魅力	・ 港から工場につながるベルトコンベアがある	・ 産業観光ツアーなどの企画

(3) 青海地域

レジャーⅠ 誰でも楽しめるマリンレジャー			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
親不知海岸 親不知ピアパーク	魅力	・ 海の透明度が高い	・ 温水シャワーなどの整備
	課題	・ シャワー施設がない	

レジャーⅡ 嗜好性があるマリンレジャー			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
青海 シーサイドパーク	魅力	・ 海水浴場ではないが、シャワー・トイレが完備されるなど公園として整備され、施設が充実	・ ドーム広場の芝張り ・ オートキャンプ場 ・ 利用促進のためのPR
親不知ピアパーク	魅力	・ ダイビングスポットがある	・ 糸魚川の海の魅力伝えるレジャーとしてPRに活用 ・ ライブカメラの整備 ・ ダイビングを中心としたツアーの企画

イベント・体験			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
親不知	魅力	・ 旧北陸本線のレンガトンネルが遊歩道化される	・ レンガトンネルの利用促進のためのPR ・ 体験ツアーの企画
各地	魅力	・ 石さがしができる	・ 海水浴以外でも海を楽しんでもらえるためのPR

景観・地形			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
親不知	魅力	・ 国の名勝である ・ 冬の荒波も魅力的である	・ ホームページなどでの魅力発信
各地	魅力	・ 夕日のスポットとして魅力がある	・ PR用のパンフレット作成 ・ ホームページなどでの情報発信

食事・買い物			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
親不知ピアパーク	魅力	・ 目の前の海で獲れる魚介類が味わえる	・ 利用促進のためのPR ・ 食体験イベントの企画

その他			
場所	現状の魅力・課題		推進計画
ラベンダービーチ	課題	・ 石さがしのスポットであり、トイレや公園が整備されているが、積極的な利活用がされていない	・ 石の解説看板などの見直し・整備

8 ソフト事業計画

推進計画の中から、ソフト事業を一覧表にしました。

項目	内容
総合的なPR① キャッチフレーズ	糸魚川の海をあらわすキャッチフレーズを作成
総合的なPR② 海の総合パンフレット	糸魚川の海の魅力を伝える総合パンフレットを作成 ・レジャー ・食 ・名所 ・宿泊 ・体験メニュー
総合的なPR③ ホームページ	糸魚川の海の魅力を伝える総合ホームページを作成 ・レジャー ・食 ・名所 ・宿泊 ・動画配信 (You Tube) ・フェイスブック、ツイッター ・スマートフォン、タブレット対応
総合的なPR④ 体験メニューの総合案内	道の駅などで体験メニューの総合案内所を開設 ・利用受付、各種手配などのコーディネート ・体験メニューの開発 (遊漁船による体験ツアー、ホテルイカツアー、 釣った魚を食べられるお店の開拓など) ・セリ見学する際の条件などを、関係機関と協議する
総合的なPR⑤ キャンペーン	・長野、北関東方面での誘客キャンペーン ・着地型旅行商品として、旅行代理店などへのPR ・臨海学校の受入数を増やすため、各学校などにPR
イベントなどへの支援	海を利用した誘客イベントに対する支援 食体験イベントへの支援
WiFi環境の充実	海に隣接した施設に関し、WiFi環境の充実を図る ・WiFi環境のPR
個別のPR	糸魚川の海の魅力を伝える特徴的なもののPR ・夕日スポット ・荒波スポット ・サーフィン ・ダイビングスポット ・シュノーケリング ・釣りスポット ・石さがし (ヒスイ) ・まち歩き ・産業観光ツアー ・磯観察 ・レンガトンネル
安全・マナー啓発	海を楽しむためのルールやマナーを啓発 ・パンフレット ・ホームページ ・現地看板

9 地域ごとの施設整備計画

推進計画の中から、ハード事業を一覧表にしました。

エリア	場所	整備項目	整備内容など	実施時期
能生地域	マリンドリーム能生	ドッグラン	公園の北東側に計画	後期
	能生海岸	トイレ	トイレの老朽化に伴う整備	中期
		乗り入れ進入道路整備	大型観光バス等の乗り入れ可能な道路の整備	中期
		駐車場	弁天大橋橋下土地利用計画による駐車場等の整備	中期
糸魚川地域	糸魚川海岸	トイレ	設置場所は未定	中期
		駐車場	整備場所は未定	中期
		解説看板整備	石の解説看板などの整備	前期
青海地域	青海シーサイドパーク	ドーム広場の芝張り	既存ドーム内に芝を張る	前期
		オートキャンプ場	東側方向で既存駐車場を含むエリアに計画する	前期
	親不知海岸 親不知ピアパーク	温水シャワー	ダイビングスポットに新設する	前期
		ライブカメラ	ダイビングスポットに新設する	前期
全地域	各地	安全・マナー啓発看板整備	各地に看板を整備	前期
		釣り場(安全柵)	釣りができる場所を選定、整備する	中期

※実施時期…計画期間の10年間の中で、事業を実施する時期

糸魚川市海の魅力アップ推進計画

●施設事業計画

エリア	場所	整備項目	整備内容など	実施時期
全地域	各地	安全・マナー啓発看板整備	各地に看板を整備	前期
		釣り場(安全柵)	釣りができる場所を選定、整備する	中期

※実施時期…計画期間の10年間で、事業を実施する時期

能生地域

能生海岸

- トイレの整備(中期)
- 乗り入れ道路の整備(中期)
- 駐車場の整備(中期)

マリンドリーム能生

- ドッグラン(後期)

糸魚川地域

糸魚川海岸

- トイレの整備(中期)
- 駐車場の整備(中期)
- 石の解説看板の整備(前期)

青海地域

青海シーサイドパーク

- ドーム広場の芝張り(前期)
- オートキャンプ場の整備(前期)

親不知海岸 親不知ピアパーク

- 温水シャワー(前期)
- ライブカメラ(前期)

<ソフト事業計画>

■体験メニューの総合案内

- 道の駅などで体験メニューの総合案内所を開設
 - ・利用受付、各種手配などのコーディネート
 - ・体験メニューの開発
(遊漁船による体験ツアー、ホタルイカツアーなど)

■イベントなどへの支援

- ・海を利用した誘客イベントに対する支援
- ・食体験イベントへの支援

■個別のPR

- ・サーフィンスポット
- ・夕日スポット
- ・釣りスポット
- ・シュノーケリング
- ・まち歩き
- ・磯観察

<ソフト事業計画>

■体験メニューの開発

- ・釣った魚を食べられるお店の開拓

■個別のPR

- ・石さがし(ヒスイ)
- ・夕日スポット
- ・釣りスポット
- ・シュノーケリング
- ・産業観光ツアー

<ソフト事業計画>

■WiFi環境の充実

- 海に隣接した施設に関し、WiFi環境の充実を図る
- ・WiFi環境のPR

■個別のPR

- ・荒波スポット
- ・ダイビングスポット
- ・夕日スポット
- ・釣りスポット
- ・レンガトンネル

●ソフト事業計画

項目	内容
総合的なPR キャッチフレーズ	糸魚川の海をあらわすキャッチフレーズを作成
総合的なPR 海の総合パンフレット	糸魚川の海の魅力を伝える総合パンフレットを作成 ・レジャー ・食 ・名所 ・宿泊 ・体験メニュー
総合的なPR ホームページ	糸魚川の海の魅力を伝える総合ホームページを作成 ・レジャー ・食 ・名所 ・宿泊 ・動画配信 (YouTube) ・フェイスブック、ツイッター ・スマートフォン、タブレット対応
総合的なPR キャンペーン	・長野、北関東方面での誘客キャンペーン ・着地型旅行商品として、旅行代理店などへのPR ・臨海学校の受入数を増やすため、各学校などにPR
安全・マナー啓発	海を楽しむためのルールやマナーを啓発 ・パンフレット ・ホームページ ・現地看板

11 検討委員会

(1) 検討委員会実施経過

- ① **第1回検討委員会 平成26年4月11日**
 - ・ 委員会の役割、規約確認
 - ・ 委員長の選任
 - ・ スケジュール

- ② **第2回検討委員会 平成26年5月29日**
 - ・ キャンペーン事業、PRパンフの検討
 - ・ 市内視察についての案内

- ③ **第3回検討委員会 平成26年6月20日**
 - ・ 市内視察・意見交換

- ④ **第4回検討委員会 平成26年7月8日**
 - ・ ワークショップ形式での意見交換
 - ・ 検討内容の発表

- ⑤ **第5回検討委員会 平成26年9月30日**
 - ・ 計画素案の検討、意見交換

- ⑥ **第6回検討委員会 平成26年12月15日**
 - ・ 計画素案の検討、意見交換

- ⑦ **第7回検討委員会 平成27年3月9日**
 - ・ 計画素案の検討、意見交換
 - ・ 計画案の決定

(2) 海の魅力アップ推進計画検討委員会委員

No.	地域	団体名	役職	氏名	備考
1	能生	糸魚川市観光協会能生支部	副支部長	石井 一治	
2		能生商工会	室長	山崎 耕司	
3		B & Gクラブ	副会長	小島 均	
4		藤崎海水浴組合	組合長	竹田 修	
5		能生商工会青年部	部長	齋藤 浩	
6	糸魚川	糸魚川市観光協会	事務局次長	大久保 峰生	
7		糸魚川商工会議所	副会頭	永江 善昭	
8		糸魚川民宿協会	会長	高松 登志男	
9		(一社) 糸魚川青年会議所	直前理事長	岩崎 智	
10	青海	糸魚川市観光協会青海支部	支部長	尾崎 毅	
11		青海浜茶屋組合	組合長	松本 安信	
12		株式会社親不知マリンサービス	代表取締役	近江 寛	
13		青海町商工会青年部	部長	霜越 純	
14	その他	糸魚川市産業部	部長	加藤 政栄	
15		新潟県糸魚川地域振興局	主事	相田 研介	
16		上越漁業協同組合	参事	小野 清隆	

事務局	所属	備考	氏名	
	交流観光課	課長		藤田 年明
課長補佐			高澤 豊秋	
副参事			松村 伸一	
主査			小竹 貴志	
能生事務所	事務所長		原 郁夫	
	次長		中島 喜久太郎	
青海事務所	事務所長		大瀬 信明	
	係長		穂苅 真	
	主任主事		宮路 省平	
商工農林水産課	課長		斉藤 孝	
	主任主事		松澤 隆司	

編集/発行 糸魚川市産業部交流観光課

〒941-8501 新潟県糸魚川市一の宮1丁目2番5号
TEL 025-552-1511

平成27年3月発行